

過去の実施事業一覧
も掲載しています！
【19ページ～】

船橋市 市民公益活動公募型支援事業

事業事例集

令和4年度 実施分



市民協働課 PR キャラクター
@ワン @にゃん



船橋市 市民生活部 市民協働課(令和5年8月発行)

目次

本事例集の発行にあたって	1ページ
令和4年度 交付実績	1ページ
令和4年度 実施事業 全8団体 ()は事業名	
<u>1 船橋行田公園走友会</u> (第31回 船橋行田公園 100 km'リレーマラソン大会)	3ページ
<u>2 フェアトレードちば</u> (フェアトレードと出会う、船橋お話し講座の開催)	5ページ
<u>3 NPO 法人発達障害支援ネット YELL</u> (発達障害に関する講演会)	7ページ
<u>4 プレーパーク船橋</u> (ふなばしキャンプ場プレーパーク)	9ページ
<u>5 NPO 法人環境カウンセラー千葉県協議会</u> (「うちエコ診断」で、身近なところから地球温暖化防止活動 に参加しよう！)	11ページ
<u>6 船橋古文書の会</u> (読んでみませんか！古文書講座(初級編))	13ページ
<u>7 NPO 法人 JASH 日本性の健康協会</u> (船橋にも多様な性を語れる交流会を！)	15ページ
<u>8 一般社団法人 マザーナースオリーブ</u> (スマイル！ママ笑って♡～医療者による子育てイベント～)	17ページ
これまでの交付実績(平成22年度～令和4年度)	19ページ

本事例集の発行にあたって

「船橋市市民公益活動公募型支援事業」は、「市民との協働によるまちづくり」があらゆる場面で展開されるように、市民の皆さんによる地域に役立つ取組みに対し、平成22年度に創設されました。

本事例集は、事業創設初年度から、事業を実施した団体の協力を得て毎年度作成しています。これまで作成した事例集は、市ホームページにて公開していますので、是非ご覧ください。

支援金の種別	支援率上限 ^(※2)			限度額
	1年目	2年目	3年目	
【Ⅰ型】 市民活動団体が行う、1つの公益的なイベント等の実施に対する支援金	90%	80%	70%	10万円
【Ⅱ型】 市民活動団体が行う、一連の公益的な活動に対する支援金	60%	50%	40%	100万円

令和4年度 交付実績

種別	申込件数(件)	採択件数(件)	交付件数(件)	交付額(円)
I型	8	6	6	239,073
II型	3	2	2	288,482
合計	11	8	8	527,555

事例紹介

(全8事業)

団体名	船橋行田公園走友会		
事業名	第31回 船橋行田公園 100 kmリレーマラソン大会	種別	I型(2年目)

課題	・行田公園での組織的な活動が少なく、世代間交流も希薄である
	・健康のために個人で運動をしている人がいるが、地域全体での活動は少ない
	・健常者と障害者が一緒に活動する場が少ない

事業内容・目的	第31回 船橋行田公園 100 kmリレーマラソン大会										
	【目的:世代関係なくランナーが走ることで、地域の共生及び活性化を図る】										
	☑ いつ?	令和4年8月7日(日)	☑ 参加者は?	一般ランナー31チーム							
	☑ どこで?	船橋行田公園	☑ その他								
	☑ 何を?	10人1チームで、 100周または50周の リレーマラソン大会		ふなばし夏のボランティア体験事業として、 延70名の学生ボランティアが運営協力							
	<table border="1"> <tr> <td>事業費(A)</td> <td>172,389円</td> </tr> <tr> <td>事業収入</td> <td>248,000円</td> </tr> </table>		事業費(A)	172,389円	事業収入	248,000円	<table border="1"> <tr> <td>支援金(B)</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>事業費に占める支援率(B/A)</td> <td>0%</td> </tr> </table>		支援金(B)	0円	事業費に占める支援率(B/A)
事業費(A)	172,389円										
事業収入	248,000円										
支援金(B)	0円										
事業費に占める支援率(B/A)	0%										
事業費内訳(単位:円)											
1	走路警備費	31,600	3	スポーツ傷害保険料	42,966						
2	運営消耗品費(消毒用品等)	66,051	4	公園使用料	31,772						
			1~4 合計(A)		172,389						

効果	・老若男女が同じ周回コースでタスキをつなぎ走ることによって、地域活性化や世代間交流が促進された
	・健常者と障害者が一緒に走ることによって共生社会への理解が深まった
	・ボランティア活動に参加した青少年の社会性が向上した

工夫したこと	<p>コロナ対策及び中継所の混雑解消のために、中継所を100kmリレーと50kmリレーの2箇所に分けて大会を実施しました。</p> <p>熱中症対策として、各チームに塩タブレットと給水用ペットボトルを配布するとともに、3周回以上の連続走行を禁止としました。</p> <p>ふなばし夏のボランティア体験事業を通じて学生ボランティアを募集して、多くの学生に参加していただきました。</p>
--------	--

担当者より	<p>公益活動公募型支援事業として採択されたことで、学生ボランティアの募集に際しても多くの学生の応募をいただくことが出来ました。また、チーバ君借用に際しても、公益活動公募型支援事業ということで、快く借りることができました。</p> <p>令和5年度以降も、行田公園100kmリレーマラソン大会を継続することで、地域の交流の場として、また世代間の交流にも寄与していきたいと考えています。</p>
-------	--



学生ボランティアとチーバ君の記念写真



松戸徹市長と学生ボランティア(市長はスターターを務めてくださいました。)
また学生ボランティアの皆様と熱心に話をされていました。

団体概要

船橋行田公園走友会は、毎月第 2、3 日曜日、第 4 土曜日、朝 8 時から地域の皆さんと一緒にラジオ体操等を行ったあと、ジョギング、ウォーキングを行い、地域の皆さんの健康づくり活動を行っています。そのあとは走友会メンバーと希望者で行田公園やその他船橋市内外をランニングしているグループです。ラジオ体操等は、どなたでも参加可能ですので、お気軽に皆様の参加をお待ちしています。またボランティアも募集しています。

問い合わせ先 氏名: 木下 真一 e-mail: naorina700@yahoo.co.jp

団体名	フェアトレードちば	
事業名	フェアトレードと出会う、船橋お話し講座の開催	種別 I型(2年目)

課題	・市内でのフェアトレードの認知度が低い
	・2030年のSDGs達成に向けて、目標の1つでもある「つくる責任つかう責任」を実現するために、消費購入アクションから市民の参加が必要

事業内容・目的	フェアトレードと出会う、船橋お話し講座の開催										
	【目的:市内におけるフェアトレードの啓発】										
	☑ いつ? 令和4年8月21日(日)	☑ 参加者は? 一般市民19名 (会場8名、オンライン11名)									
	☑ どこで? 会場(勤労市民センター) とオンライン(Zoom)のハイブリッド開催	☑ その他	・開催の様子は後日、動画視聴も可能とした								
	☑ 内容は? 市内で長くフェアトレード活動に取り組んでいるアライカパ友の会を講師に招き、お話し会を開催		・会場参加者を今後のボランティア参加につなぐことができた								
	<table border="1"> <tr> <td>事業費(A)</td> <td>56,306円</td> </tr> <tr> <td>事業収入</td> <td>0円</td> </tr> </table>	事業費(A)	56,306円	事業収入	0円	<table border="1"> <tr> <td>支援金(B)</td> <td>45,044円</td> </tr> <tr> <td>事業費に占める支援率(B/A)</td> <td>80%</td> </tr> </table>	支援金(B)	45,044円	事業費に占める支援率(B/A)	80%	
事業費(A)	56,306円										
事業収入	0円										
支援金(B)	45,044円										
事業費に占める支援率(B/A)	80%										
事業費内訳(単位:円)											
1	講師謝礼	20,000	4	Zoom 利用・資料郵送料	13,355						
2	文房具代	5,721	5	ボランティア保険料	2,450						
3	チラシ・資料印刷費	10,780	6	会場使用料	4,000						
			1~6 合計(A)		56,306						

効果	・今回の取り組みを通して、フェアトレードに関する知見が広がった
	・今後のボランティア参加者と繋がることできた

工夫したこと	事前の打ち合わせやリハーサルを念入りに行い、ハイブリッド開催でも安心して実施できる環境を作りました。企画会議はボランティア全員でオンラインにて複数回行い、内容の充実や役割分担を行えるように時間をかけたことで、ボランティア一人一人の積極的な運営参画につながりました。
--------	--

担当者より	参加者数は伸びませんでした。本取り組みを通して、ボランティア同士が支え合い、主体的に企画運営していく体制づくりができました。オンラインでは市川や千葉などほかの行政区でフェアトレードに取り組む人たちともお話しし、連携する場になりました。
-------	---



講師との事前打ち合わせ



フィリピンの人々の自立を支援する手工芸品



フェアトレードお話会 会場参加者と集合写真



フェアトレードお話会 オンライン参加者と集合写真

団体概要

千葉県からフェアトレードのあるライフスタイルを啓発しています。世界と地域の人や環境に配慮した消費購入を推進することで、国際協力、地域福祉、地産地消の輪がつながるグローバルな地域づくりをしていこうとしています。

問合わせ先 氏名: 川島 迅 e-mail: fteventchiba@gmail.com

団体名	NPO 法人発達障害支援ネット YELL	
事業名	発達障害に関する講演会	種別 I 型(2 年目)

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における発達障害のある子供への理解と支援のために啓発が必要 ・コロナ禍で人と話す機会や子供たちの経験が減り悩みを抱え込みやすい状況にある
----	--

事業内容・目的	発達障害に関する講演会				
	【目的： 就労支援について知ることで、障害への理解と一般市民への啓発活動を進める】				
	<input checked="" type="checkbox"/> いつ？ ・1回目 令和 4 年 10 月 16 日(日) ・2回目 令和 5 年 1 月 29 日(日)	<input checked="" type="checkbox"/> 講師は？ ・1回目 磯田 耕司 氏 (中央区立銀座中学校副校長) ・2回目 若林 功 氏 (常磐大学人間科学部現代社会学科准教授)	<input checked="" type="checkbox"/> どこで？ 会場(勤労市民センター・中央公民館)と Zoom のハイブリッド開催	<input checked="" type="checkbox"/> 参加者は？ ・1回目 54 名(会場 23 名、Zoom31 名) ・2回目 59 名(会場 26 名、Zoom33 名)	<input checked="" type="checkbox"/> 何を？ 講演会 ・1回目 障害理解と支援による成長 ・2回目 障害のある人への就労支援
	事業費(A) 92,245 円 事業収入 0 円	支援金(B) 73,796 円 事業費に占める支援率(B/A) 80%			
	事業費内訳(単位:円)				
	1	講演会講師代	40,000	4	Zoom 使用料・チラシ郵送費
2	用紙・文具	14,466	5	会場使用料	11,104
3	リーフレット・チラシ印刷	2,685	1~5 合計(A)		92,245

効果	・当事者の成長の助け方や社会への送り出し方について体系的に学ぶ機会を提供できた
----	---

工夫したこと	<p>発達障害のある子供の理解と支援を広げる活動を継続して行く中で、講演会の参加者の不安の一つに、発達障害のある青年期の子供の就労への壁があることが分かりました。そこで、令和 4 年度は、進路指導や就労支援に教育現場で関わっていらした方と、体系づけて研究をされてきた方を講師として選定し、市民の声に答えられるように工夫しました。また、昨年度に引き続き会場とオンラインのハイブリッド開催することで、パソコンをお持ちでない高齢の方だけでなく、子育てや介護で家を出にくい方も、ご自身の状況に合わせて参加・視聴していただけるように工夫しました。</p>
--------	--

担当者より	<p>教育関係者や支援者、保護者や地域の方など、様々な方にご参加をいただきました。参加者から「具体的な実践を学ぶことができました」「障害のある方の就労に必要な考え方を知る機会になりました」「とてもわかりやすいお話で視野が広がりました」などの多くの声が寄せられました。今後も、地域での情報発信と連携を大切にして、活動を継続していきたいと思っています。関心のある方はお気軽にご参加ください。</p>
-------	---



勤労市民センターでのハイブリッド型講演会



オンラインの勉強会・交流会



中央公民館でのハイブリッド型講演会

NPO 法人
発達障害支援ネット
「YELL エール」

発達障害の理解と支援の輪を広げることを
目指しています。
お互いができることをつないでいきましょう。
どうぞ、一緒に！

ホームページ：発達障害支援ネット「YELL」
メールアドレス：newinfo@shiennet-yell.page

ブログはこちらから：

団体概要

発達障害のある人は、家族も教育関係者・支援者も地域も、そしてなにより本人が適切な支援を切望しています。私たち YELL(エール)は、「発達障害の理解と支援の輪を地域に広げよう!」という趣旨の基に活動しています。

問合わせ先 氏名: 宗形 奈津子 e-mail: newinfo@shiennet-yell.page

団体名	プレーパーク船橋	
事業名	ふなばしキャンプ場プレーパーク	種別 I型(2年目)

課題	・自然の中で子どもたちがのびのび遊べる場所が減少している
	・子育てに不安・孤独を感じている保護者が多い
	・少子高齢化による地域のつながりの希薄化

事業内容・目的	ふなばしキャンプ場プレーパーク				
	【目的:子ども主体の遊び場づくり、地域の居場所づくり】				
	☑ いつ?		☑ 講師は?	関口 笑子氏、中島 良介氏(千葉県冒険遊び場ネットワーク所属のプレイワーカー)	
	1日目	令和4年8月20日(土)	☑ 参加者は?	・1日目…66名(大人25名、子供41名)	
	2日目	令和5年1月8日(日)		・2日目…120名(大人57名、子供63名)	
	3日目	令和5年3月25日(土)		・3日目…17名(大人7名、子供10名)	
	☑ どこで?	大神保青少年キャンプ場			
	☑ 何を?	自分の責任で自由にあそぶ冒険遊び場を開催した。遊びを広げるワークショップ(1日目:竹の水鉄砲作り、2日目:火起こし体験、3日目:玉ねぎ染め)も行った。			
	事業費(A)	66,397円	支援金(B)	53,117円	
	事業収入	0円	事業費に占める支援率(B/A)	80%	
事業費内訳(単位:円)					
1	講師謝礼	30,000	3	チラシ印刷	6,350
2	材料費(絵の具代等)	30,047	1~3	合計(A)	66,397

効果	・地域でともに育ち合うコミュニティづくりの一助となった
	・子どもの居場所をつくりのびのびと過ごせる野外の遊び場の良さを共有出来た
	・楽しい経験や失敗から学ぶことを含め、遊びを通して主体性や社会性を育めた

工夫したこと	決まったプログラムや禁止事項がなく子どもたちが自由に遊べる場であることが参加者に伝わるように、活動紹介ボードを用意しました。また、遊びが広がる季節のワークショップを用意して、様々な遊びを網羅的に体験できるようにしました。
--------	--

担当者より	プレーパークは、子どもたちの「やってみたい!」の気持ちから始まる遊びを大切にしたい野外の遊び場です。何をするのか、いつ始めていつ止めるのかも子どもたちが決めます。子どもにとって遊びは生きることそのもので、遊びを通して仲良くなったり、時にはぶつかり合ったりすることで主体性や社会性を育みながら成長していきます。遊び場づくりを通して子どもたちの育ちを支え、地域の居場所をつくる活動を支援していただき、ありがとうございました。
-------	--



夏ボラの学生と遊ぶ参加者(8月)



手作りのロープ遊具で遊ぶ様子(1月)



試行錯誤して火をおこす子どもたち(1月)



雨の日ならではの遊びを楽しむ(3月)

団体概要

子どもが「自分の責任で自由に遊ぶ」ことが出来る外遊びの場を作り、のびのびとした遊びの中で子どもの主体性や社会性を育むことを目的に平成30年に設立。スタッフ4名とサポートメンバーで、長津川親水公園、大神保青少年キャンプ場で毎月3回程度プレーパークを開催しています。

問合わせ先 氏名: 齋木敦子 e-mail: funabashi.playpark@gmail.com

団体名	NPO 法人環境カウンセラー千葉県協議会		
事業名	「うちエコ診断」で、身近なところから地球温暖化防止活動に参加しよう！	種別	I 型(1年目)

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・世界的課題である地球温暖化問題への対策が不十分である ・2030年度までの削減目標を達成するには、市民への意識啓発が必要である
----	---

事業内容・目的	「うちエコ診断」で、身近なところから地球温暖化防止活動に参加しよう！ 【目的:市民の地球温暖化問題への意識向上】														
	<input checked="" type="checkbox"/> いつ? 募集期間:令和4年6月18日(土)～ 令和4年9月30日(金) 診断日:申込者と調整のうえ決定	<input checked="" type="checkbox"/> 内容は? 年間エネルギー量や光熱費などの情報をもとに、各家庭の省エネ、省CO ² 対策を提案 →受診者3名合計で6,332kg/年の二酸化炭素排出量が削減													
	<input checked="" type="checkbox"/> どこで? オンライン診断	<input checked="" type="checkbox"/> 診断士は? うちエコ診断実施期間 EC 千葉ネット													
	<input checked="" type="checkbox"/> 参加者は? 一般市民 3名														
	<table border="1"> <tr> <td>事業費(A)</td> <td>18,232円</td> </tr> <tr> <td>事業収入</td> <td>0円</td> </tr> </table>	事業費(A)	18,232円	事業収入	0円	<table border="1"> <tr> <td>支援金(B)</td> <td>16,408円</td> </tr> <tr> <td>事業費に占める支援率(B/A)</td> <td>90%</td> </tr> </table>	支援金(B)	16,408円	事業費に占める支援率(B/A)	90%					
	事業費(A)	18,232円													
事業収入	0円														
支援金(B)	16,408円														
事業費に占める支援率(B/A)	90%														
事業費内訳(単位:円)	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>文房具代</td> <td>8,522</td> <td>3</td> <td>会場使用料</td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>チラシ・ポスター印刷費</td> <td>5,710</td> <td colspan="2">1~3 合計(A)</td> <td>18,232</td> </tr> </table>			1	文房具代	8,522	3	会場使用料	4,000	2	チラシ・ポスター印刷費	5,710	1~3 合計(A)		18,232
1	文房具代	8,522	3	会場使用料	4,000										
2	チラシ・ポスター印刷費	5,710	1~3 合計(A)		18,232										

効果	<ul style="list-style-type: none"> ・「うちエコ診断」の周知をとおして、市民の地球温暖化問題への意識向上につながった ・3名の「うちエコ診断」受診により二酸化炭素排出量が削減された
----	---

工夫したこと	コロナ感染防止のため、受診者に安心して応募できるよう「うちエコ診断」をすべて「オンライン診断」とした。多くの市民へ紹介すべく、市民協働課のご協力で、市内の各公民館、各図書館への案内チラシ配架や第25回ふなばし環境フェアに出展し来場者に「うちエコ診断」の簡易体験を実施。また、令和4年度環境パネル展へ出展し「うちエコ診断」を①市役所1階、②船橋駅前総合窓口センター、③中央図書館でPRした。
--------	--

担当者より	募集10名のところ受診者3名となり、チラシの配架配布効果は得られなかった。「ふなばし環境フェア」小間での体験者もその場では受診に前向きであったが、応募してこられなかった。残念である。しかしながら、受診された方々は光熱水費削減や二酸化炭素排出量削減への関心が高まり、これからも「うちエコ診断」を発信して行きたい。
-------	---



第25回ふなばし環境フェア(EC千葉)小間



第 25 回ふなばし環境フェア(実施機関)小間



環境パネル展(中央図書館)



環境パネル展(フェイス5階)

団体概要

当会は 1998 年 2 月に設立。現在、環境カウンセラーを中心とした会員 65 人で活動している。平成 26 年 9 月 22 日付けで、環境教育促進法に定める「環境教育等支援団体」として、環境大臣及び文部科学大臣より指定され、様々な環境セミナーの開催や環境学習会・環境事業へ講師を派遣している。今日、環境問題は多様化しています。当会は機能的な組織を活かし、各センターの行動目標を SDGs の 17 の目標に紐付けて活動。地球温暖化防止活動の一環としては、身近な家庭のできる「うちエコ診断」に取り組んでいます。

問合わせ先 氏名: 井町 臣男 e-mail: imachit@jcom.zaq.ne.jp

【1回目】8月6日9:30～
会長挨拶
冒頭で船橋市の支援事業であることを説明し、講座及び講師の紹介を行いました。



【1回目】8月6日9:30～11:30
講義中の様子
第1会議室と第2会議室をつなげた会場(定員78名)で、勤労市民センターでは一番大きな会場です。感染対策で2人掛け。



【1回目】8月6日9:30～11:30
受付の様子
受付終了後は、遅刻者に向けて後部入口からの入室を促す掲示。



【2回目】12月17日9:30～11:30
講義中の様子。
第1会議室(定員54名)となったため、3人掛けで満席状態の会場となりました。



【2回目】12月17日9:30～11:30
講義中の様子:受講者は、配布された原稿用紙に、一字一字解説を聞きながら、書き取っています。



【2回目】12月17日

講義中の様子:講師は黒板に大きな文字を書いて解説。後ろからも見えるよう、太字マーカーやマーカー消しなどを用意した。



【2回目】12月17日9:30～11:30
受付の様子



団体概要:当会は平成十年、船橋市内の有志が集まって設立した古文書学習の同好会です。定例会は新京成沿線の公民館をベースに月二回開催しています。地元千葉や船橋の古文書を取り上げて地域文化の掘り起こしを行うとともに、国立公文書館などの古文書を広く取り上げて読んでいます。特に力を入れているのが、新入会員への教育です。独学で断念する方も多い古文書学習を、古参会員が援助し、新入会員が出来るだけスムーズに会の活動に参加できるようバックアップする制度です。また、一般の方を対象とした古文書講座を開催し、古文書の面白さを体験いただく活動も行っています。

問合わせ先 氏名: 井上 正道 e-mail: inouefa@skyblue.ocn.ne.jp

団体名	NPO 法人 JASH 日本性の健康協会	
事業名	船橋にも多様な性を語れる交流会を！	種別 II 型(3年目)

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・LGBT 当事者への無理解や偏見が原因で、いじめや自殺につながりやすい ・LGBT を知る機会や会う機会が少ないため、身近に当事者がいないと考える人が多い
----	---

事業内容・目的	船橋にも多様な性を語れる場を！																		
	【目的:交流会及び有料広告を実施によるダイバーシティの促進】																		
	<input checked="" type="checkbox"/> いつ? 令和4年4月1日 ~令和5年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> どこで? 船橋北口みらい図書館 または Zoom <input checked="" type="checkbox"/> 内容は? ①LGBT 当事者等を対象とした、年4回 (オンライン1回、対面・オンライン併催3回) の交流会 ⇒ 参加者延べ40名程度	②有料広告の活用 ・facebookでの広告掲載(船橋市 20km 範囲) イラストや身近な事例を盛り込んだ 4 コマ漫画を掲載⇒「いいね！」が 92 件増加(前年度比) ・船橋市ホームページでのバナー広告 リンク先に LGBTQ やパートナーシップ制度 説明ページを作成																	
	<table border="1"> <tr> <td>事業費(A)</td> <td>126,629 円</td> </tr> <tr> <td>事業収入</td> <td>27,000 円</td> </tr> </table>	事業費(A)	126,629 円	事業収入	27,000 円	<table border="1"> <tr> <td>支援金(B)</td> <td>63,314 円</td> </tr> <tr> <td>事業費に占める支援率(B/A)</td> <td>50.0%</td> </tr> </table>	支援金(B)	63,314 円	事業費に占める支援率(B/A)	50.0%									
	事業費(A)	126,629 円																	
事業収入	27,000 円																		
支援金(B)	63,314 円																		
事業費に占める支援率(B/A)	50.0%																		
事業費内訳(単位:円)																			
<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>講師謝礼</td> <td>10,000</td> <td>4</td> <td>Zoom 使用料</td> <td>8,800</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>印刷用紙・インク代</td> <td>6,908</td> <td>5</td> <td>有料広告掲載費</td> <td>98,333</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>バナーデザイン料</td> <td>2,588</td> <td colspan="2">1~5 合計(A)</td> <td>126,629</td> </tr> </table>	1	講師謝礼	10,000	4	Zoom 使用料	8,800	2	印刷用紙・インク代	6,908	5	有料広告掲載費	98,333	3	バナーデザイン料	2,588	1~5 合計(A)		126,629	
1	講師謝礼	10,000	4	Zoom 使用料	8,800														
2	印刷用紙・インク代	6,908	5	有料広告掲載費	98,333														
3	バナーデザイン料	2,588	1~5 合計(A)		126,629														

効果	<ul style="list-style-type: none"> ・当事者同士や Ally の交流の場を提供できた ・船橋市民への LGBT・パートナーシップ宣誓制度の周知・啓発に繋がった ・船橋市で積極的に LGBTQ 啓発を推進している団体として周知を図ることができた
----	---

工夫したこと	facebook 広告に LGBT 当事者の事例をベースした 4 コマ漫画やイラストを掲載した他、船橋市のページにも広告掲載し、船橋市民に広く知っていただけるよう働きかけをした。
--------	---

担当者より	今年度は、オンライン広告による周知・啓発に力を入れました。年度内に認定 NPO 法人となったこと、第 4 回 All Sexuality 交流会に船橋市長松戸徹氏と代表あみちえの対談交流会を実現したことにより、船橋市での当会の取り組みが一定の市民の目に触れたことは間違いなくプレゼンスは高まっていると感じています。第 4 回 All Sexuality ではふなばしパートナーシップ宣誓制度で宣誓をした LGBTQ 当事者の参加もありました。見えない存在である LGBTQ をより多くの市民に知っていただけるよう今後も啓発に取り組んでいきます。
-------	--

※いずれの写真も参加者から掲載許諾は得ている。



2022年9月第2回 All Sexuality 交流会



2023年3月第4回 All Sexuality 交流会



Facebook 広告の一例



Facebook 広告掲載の 4 コマ漫画

団体概要

2012 年発足、2013 年に NPO 法人化した「性の健康」に取り組む NPO 法人です。千葉県を中心に関東圏での中学高校や教職員向けの講演活動、また LGBT 当事者と Ally の対話型交流会イベントを船橋やオンラインで開催しています。交流会は高校生から大人まで、年齢もセクシュアリティも多様な参加者が集まり、性やセクシュアリティについて安心して話ができる場を作っています。

問合わせ先 氏名: 猪俣 加菜子 e-mail: info@npojash.org

団体名	一般社団法人 マザーナースオリーブ	
事業名	スマイル！ママ笑って♡～医療者による子育てイベント～	種別 II型(1年目)

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・核家族化やコロナウイルスの影響により、子育て中の母親の孤立感や閉塞感が生じている ・情報過多の社会で子育て世帯が正しい情報を収集することが困難な状況である
----	---

事業内容・目的	スマイル！ママ笑って♡～医療者による子育てイベント～									
	【目的】子を育てる親同士のコミュニケーションを促進し、人との繋がりができるよう支援を行う									
	<input checked="" type="checkbox"/> いつ？ ・1回目 令和4年5月22日(日) ・2回目 令和4年10月4日(火) ・3回目 令和4年12月24日(土)	<input checked="" type="checkbox"/> 内容は？ ・1回目 ベビーマッサージと相談会 ・2回目 ベビーダンスと相談会 ・3回目 クリスマス会、音楽会と相談会	<input checked="" type="checkbox"/> どこで？ ・1、2回目 きららホール ・3回目 勤労市民センター	<input checked="" type="checkbox"/> 参加者は？ ・1回目 16組 ・2回目 26組 ・3回目 57組 206名						
	<table border="1"> <tr> <td>事業費(A)</td> <td>375,280円</td> </tr> <tr> <td>事業収入</td> <td>144,500円</td> </tr> </table>	事業費(A)	375,280円	事業収入	144,500円	<table border="1"> <tr> <td>支援金(B)</td> <td>225,168円</td> </tr> <tr> <td>事業費に占める支援率(B/A)</td> <td>60%</td> </tr> </table>	支援金(B)	225,168円	事業費に占める支援率(B/A)	60%
	事業費(A)	375,280円								
事業収入	144,500円									
支援金(B)	225,168円									
事業費に占める支援率(B/A)	60%									
事業費内訳(単位:円)										
1	講師謝礼	99,000	5	イベント保険料	5,000					
2	文具・消耗品費	79,174	6	会場使用料	105,120					
3	チラシ・ポスター印刷費	39,115	7	イベント景品・装飾	38,011					
4	チラシ郵送費	9,860	1～5 合計(A)		375,280					

効果	<ul style="list-style-type: none"> ・母子同士コミュニケーションを深めることにより子育てにおける孤独感や閉塞感を軽減できた。 ・看護師や助産師からの有益で個別性のあるアドバイスができた。
----	--

工夫したこと	<p>コロナ禍のイベントであったため感染予防の徹底をしながら親子の楽しいイベントを安全に行えるようにした。</p> <p>コロナ禍で外出を控えたり社会から孤立しがちな親子に対し、子育て中に興味のあるイベントを開催することにより、医療者につながり安心して子育てできるようサポートできるようにした。多くの人に知っていただけるように、広報活動としてメディアの協力などお願いした。</p>
--------	--

担当者より	<p>医療職・専門職・学生ボランティアのご協力をいただき、予定通り3つのイベントを行うことができました。それぞれ楽しい企画のほかに、私たちが一番大事にしている対面での相談事業や交流ができ、多くの方に喜んでいただくことができました。</p> <p>私たちの趣旨に賛同していただき、いくつもの企業や専門職と繋がれたこと大変大きな成果であると思います。何よりも参加したお母さんから、不安な子育ての期間にマザーナース・オリーブと出会えたことがよかったと言っていたのが嬉しかったです。</p> <p>この船橋市市民公益活動公募型支援事業で得た経験をもとに今後も活動していきます</p>
-------	---



ベビーマッサージ開催風景



医療者による相談会の開催風景



当日ボランティアの医療者・専門家・大学生



クリスマス会サンタクロースの写真

団体概要

私たちは小児科に特化した助産師・看護師の団体です。私たちの小児科の知識と母親としての経験で子育て中の親子のサポートをします。

ベビーマッサージをはじめ、小児科のホームケアなど様々なセミナー、おしゃべり会で子育てのストレスを解消、ママ友作りの場を提供。親子のためのイベントなど企画・開催してキャッチフレーズどおり『世界で一番幸せな親子になろう』のお手伝いしています。

問合わせ先 氏名: 西村 智美 e-mail: m.nurse1122@gmail.com

これまでの交付実績 (平成 22 年度～令和4年度)

補助金を使って事業を実施した団体と事業の一覧です。分野ごとに掲載していますので、過去の事例を参考に、本制度の活用を検討していただけると幸いです。

各事業の詳細は、過去の事例集をご覧ください。

過去の事例集(市 HP にリンクしています。) ※「H〇〇、R〇」は実施年度を示します。

H22	H23	H24	H25	H26	H27
					
H28	H29	H30	R1	R2	R3
					
R4					
					

1 保健、医療又は福祉の増進

団体名	事業名	実施年度			
船橋市手話サークル さざんか	ひろげよう“手話の輪”！聞こえない人たちも暮らしやすい船橋に	H30			
NPO法人生き方応援団ララ	心のバリアフリーで船橋をモデル都市に！障がい福祉事業	H28			
ふれあい船橋	触れ合うことによるコミュニケーションの提案事業	H27	H28		
公益社団法人船橋地域福祉・介護・医療推進機構	「食と健康」に関するシンポジウムの開催	H22	H23	H24	H25
	船橋地域福祉相談会「船橋福祉塾」	H26			
NPO法人うえるかむ権利擁護サポートセンター船橋	知的障害者と家族等の権利擁護と成年後見制度の相談と支援事業	H23	H24	H25	H26
NPO法人 船橋ウォーキング・ソサイエティ	市民の為の各種ウォーキング体験会にて、健康増進活動推進事業	H23	H24	H25	H26

団体名	事業名	実施年度			
オアシス家族会	精神障害者を抱える家族に対する支援事業	H24	H25	H26	
特定非営利活動法人 千葉県中途失聴者・難聴者協会	文字を生かしてコミュニケーション「筆談を学ぼう」講座	H24	H25	H26	
市民後見センターちば・船橋	成年後見制度を広く船橋市民に広め、市民後見人を養成する事業	H23	H24	H25	
プレシャスライフ倶楽部	粋・生き健康生活づくりですこやか船橋！市民協働の健康とまちづくり事業	H24			
NPO 法人シニア・システム協議会	中・高齢者のためのマナトモ大学で生涯学習をたのしもう	H22			
Smile 船橋ビンちゃんと	笑いヨガ講座	R2			
船橋行田公園走友会	第30回 船橋行田公園 100kmリレーマラソン大会	R3	R4		
NPO法人発達障害支援ネットYELL	発達障害に関する講演会	R3	R4		
一般社団法人 マザーナース オリーブ	スマイル！ママ笑って♡～医療者による子育てイベント～	R4			

2 社会教育の推進

団体名	事業名	実施年度			
正伯塾	ふなばし郷土史講座	H27			
“伝えよう船橋”の会	船橋かるたによる、子供の健全育成を図る活動及び住みよい魅力あるまちづくり推進	H24	H25	H26	H27

3 まちづくりの推進

団体名	事業名	実施年度			
丸山を元気にする会	周辺農家、大学生、専門家と連携した魅力的な船橋市丸山地域づくり事業	H27			
船橋金杉 club	地域友好促進支援サポート事業	H22			
街に花と緑の会	前原西2丁目花と緑のまちづくり活動	H23	H24	H25	H26
ふるさとまちづくりの会	お休みどころ「かつしか」の設置	H22			
ふなばしっぴう海遊創生協議会	「船橋お散歩海道」プロジェクト	H22	H23		
船橋美し学園街づくり館運営協議会	坪井地区(船橋美し学園)コミュニティ自立推進活動	H22			

6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興

団体名	事業名	実施年度			
船橋の民話をきく会	子ども達に船橋の民話を、のこす・つたえる・ひろめる・とどける事業	R1			
船橋障害者スポーツ・レクリエーション協会	船橋市障害者スポーツ・レクリエーションの普及・推進	H24	H25	H26	H27
千葉 桃の会	世代を超えてみんなで唱歌・童謡を歌おう	H23	H24	H25	H26
船橋古文書の会	読んでみませんか！古文書講座(初級編)	R3	R4		
NPO法人 囲碁文化継承の会	囲碁交流による健全な児童、健全な家庭、潤いのある地域社会づくり事業	H22	H23	H24	
湖紫菟花のサークル	伝統文化 子どもたちのいけ花教室	H22	H23		
自遊時感工房	地域におけるスポーツを通じた障害者の社会参加の促進！	H22	H23		
二和劇場ボランティア実行委員会	市民が創る二和劇場 初笑い二和寄席	H22			

7 環境の保全

団体名	事業名	実施年度			
NPO 法人環境を考える市民の会	市民と育む持続可能な環境に向け学び塾の実施	H28	H29	H30	
アースドクターふなばし	～次世代を担う子どもたちに向けて～地球温暖化防止・啓発事業	H29			
三番瀬写真展実行委員会	第4回みんなの三番瀬写真	H27	H28	H29	
NGO三番瀬のラムサール条約登録を実現する会	三番瀬・東京湾のお魚・生き物出前授業	H27	H28		
フィールドミュージアム・三番瀬の会	三番瀬をフィールドとし、生き物の生物生態系や自然環境の循環を学び、市民としてまちづくりに貢献する事業	H23	H24	H25	H27
坪井湿地を復活する会	坪井のヘイケボタル復活計画	H24	H25	H26	H27
三番瀬カレンダー制作実行委員会	三番瀬カレンダー制作	H24	H25	H26	
NGO三番瀬のラムサール条約登録を実現する会	三番瀬食文化出前講座	H22	H23	H24	H25
ふなばし木の子の森	ふなばし木の子の森:わんぱく講座	H24			
NPO法人 環境を考える市民の会	市民と育む海老川うるおい創生活動	H22	H23	H24	

団体名	事業名	実施年度			
アースドクターふなばし	めぞすはストップ地球温暖化	H22			
塚田環境フェア2010実行委員会	塚田環境フェア2010と15周年事業	H22			
特定非営利活動法人 環境カウンセラー千葉県協議会	「うちエコ診断」で、身近なところから地球温暖化防止活動に参加しよう！	R4			

8 災害救援

団体名	事業名	実施年度			
NPO法人シビルまちづくりステーション 船橋防災関連プロジェクトチーム	「土砂災害から身をまもる」に関する調査・提言、知識普及および広報事業	H25	H26	H27	
船橋 SL ネットワーク	いざ災害！！わが身わが命は自分でまもる	H22	H23	H24	

9 地域安全

団体名	事業名	実施年度			
船橋東交通安全協会	交通安全を市民に普及する交通安全広報・啓発活動事業	H22	H23	H24	
(社)船橋交通安全協会	交通安全を市民に普及する交通安全及び啓発活動	H22	H23	H24	
自転車運転マナー推進委員会	公道走行に於ける自転車安全マナー実践教室開催	H22	H23	H24	

10 人権の擁護又は平和の推進

団体名	事業名	実施年度			
原爆の絵展・平和のつどい実行委員会	平和啓発事業	H22	H23	H24	

11 国際協力

団体名	事業名	実施年度			
船橋英語連盟	船橋市が国際都市にふさわしい親善や交流を行える資質のある市民を増やす。船橋市民として英語を通して国際感覚、外国人とのコミュニケーション力を身につける。	H24	H25	H26	
フェアトレードちば	フェアトレードちばを知り学び味わう！コーヒーワークショップの実施	R3	R4		

12 男女共同参画社会の形成

団体名	事業名	実施年度			
船橋パパ会	「家族で子育てを楽しむ地域づくり～パパが変われば地域が変わる～」	H30			
船橋ワーキングマザーの会	働く/働きたいママのための地域コミュニティ	H25	H26	H27	H28
NPO 法人 JASH 日本性の健康協会	船橋にも多様な性を語れる交流会を！	R2	R3	R4	

13 子供の健全育成

団体名	事業名	実施年度			
子ども食堂 こっこ	こっこが街にやってくる&こっこで学ぼう	H30	R1		
ワーカーズコープちば	制服バンク	H29	H30	R1	
親業ひまわりの会	心と心のかけ橋を作る、コミュニケーションの基本を学び広める公益活動	H25	H27	H28	
夢を育てるキャリア教育の会	「自分らしく生きる力を～」夢を育てるキャリア教育の推進・普及活動とキャリア教育支援活動事業	H27			
NPO法人 くーおん	「からだづくりを通じて心を育てる」運動が苦手な子への運動サポート事業	H25			
M あんどB	読書活動の一環として子どもの人形劇講座	H24			
0・2歳児親子遊び「かしの木会」	0・2歳児親子遊び事業「どんぐり会」「ジーバー会」	H22	H23	H24	
西船保育園父母会	孤独な育児に対してのアプローチ『ひとりぼっちで悩むのはやめよう』虐待防止に対してのアプローチ『子育てを大いに楽しもう』	H23			
パートナーズオブライフ	高齢者が生き生き人生を全うするための協働支援事業	H22			
プレーパーク船橋	講演会「子どもたちの遊びの世界」	R2			
	長津川プレーパーク～ロープワークをマスターして遊び場を手作りしよう！～	R3	R4		

16 経済活動の活性化

団体名	事業名	実施年度			
		H24	H25	H26	H27
船橋漁港の朝市委員会	みんなおいでよ！船橋漁港の朝市	H24	H25	H26	H27
丸山を元気にする会	丸山を元気にしよう！朝市・夕市の開催&丸山ひまわり110番を探せ！ハロウィンウォークラリーイベント開催	H22	H24	H26	
ふなばし街歩きネットワーク	船橋市における街案内ボランティア組織と活動の創出および人材育成事業	H22	H24	H25	
NPO法人 バイプランアソシエイツ	船橋新交通・渡船 FunabaSeaBus(水上バス)	H22			
船橋商工会議所青年部	市民・来訪者が求める船橋市のアンケート調査事業	H22			

19 NPO支援

団体名	事業名	実施年度			
		H24	H25		
市民協働推進連絡会	市民活動の活性化へのサポート	H24	H25		

21 その他

団体名	事業名	実施年度			
		H26	H27	H28	H29
船橋市援農クラブ	農業ボランティア事業	H26	H27	H28	H29
船橋納税貯蓄組合連合会	租税納付及び広報活動関連事業	H22			

船橋市 市民生活部 市民協働課

〒273-8501 船橋市湊町2-10-25

TEL:047-436-3201

FAX:047-436-2299

E-mail:shiminkyodo@city.funabashi.lg.jp